

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		4-	1
事業名	税務経費	会計	款	項	目
		一般	2	2	1
施策	6	語らいのあるまち	課名	税務課	
	6-4	行財政運営の充実したまちをつくる	係名	課税係・徴収係	
	6-4-2	効率的行財政の運営			
主要施策	①健全な財政基盤の確保		④自主財源の確保		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民、納税義務者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	税に関する啓発、周知等により、理解と関心を高め、税収確保に努める。
事業内容	統合型地理情報システム等を活用した効率的な窓口サービスを実施するとともに、関係機関と連携し、各メディア等を利用しての啓発及び情報提供を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和3年度 (目標)			
	1	ホームページへの掲載情報	20	15	23	件	→	20			
2											
3											
4											
5											
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)				
全体事業費 (千円) A+B			11,575		12,014		8,968				
財源内訳	直接事業費 A		5,995		6,236		4,312				
	うち一般財源		5,995		6,236		4,312				
人件費 (千円) B			5,580		5,778		4,656				
内訳	一般職員 (人・千円)		0.84		5,544		0.87		5,742	0.7	4,620
	臨時職員 (人・千円)		0.02		36		0.02		36	0.02	36

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	迅速な情報提供や周知に取り組む。	③取組の課題	浸透度を踏まえて、啓発、周知方法等について再考する必要がある。
②R2年度に実施した取り組み	ホームページ、広報誌等を通じ税情報の啓発、周知に努めた。また、各種システム等を利用し、効率的な窓口サービスを実施した。	④今後の改善計画	今後も利便性の高い窓口サービスの実施を継続するとともに、ホームページ等の内容及びより良い周知方法等を検討する。